

第 4 課

どのようにして 神の教会に属することが できるか

これまで私たちは、教会の過去について学んできました。神がどのようにして計画を実行してこられたか、そして教会という言葉が何を意味するのかを学びました。これからは、現在について学びたいと思います。私たちは過去に住んでいるのではなく、また観念の世界に住んでいるのでもありません。今、今日、という時に住んでいるのです。

過去における教会という言葉は、現代における私たちに何を意味しているのでしょうか。この課では、教会とあなたに関することを学びたいと思いますので、非常に個人的に興味ある学びになると思います。多くの人がこの課に示されている真理を理解できないために問題を感じています。また、教会も同じように困難に直面しています。ですから注意深くこの課を勉強して下さい。

私たちはお互いに出会ったことはありませんが、主イエス・キリストを救い主として受け入れているならば、私たちは共にキリストにある教会の会員なのです。そして、やがて神の恵みにより天国に



において互いに会い、共に住むことでしょう。天国においては、キリストにある神の恵みのゆえに神を賛美することでしょう。その時こそ、私たちは教会の本質を完全に理解するのです。

この課であなたが学ぶことは……

人間の責任

救いにおける神の働き

神の民としての呼び名

この課を学び終えた結果は……

- 神の教会に属するため、人が果たすべき三つの責任。
- 人々が教会に属するにあたり、神のなさる働き。
- 信者の聖書的な呼び名を正確に使う。

人間の責任

学びの目的1 「悔い改め」「回心」「信仰」についての聖書的見解を学ぶ。

悔い改め

ここまでに、神が教会のためになさったすばらしいみ業について学んできました。神のすばらしいみ業に取り残されてしまわないように、神の教会にしっかりと所属するためには、私たちは一体、何をしなければならないのでしょうか。

まず第一に、聖書は、私たちが悔い改めなければならないと言っています。悔い改めるといえるのは、私たちの心、考え方及び態度を方向転換する、という意味です。悔い改めの時点で、人はその過去



を振り返り、犯した罪や失敗に対して悲しみを覚え、そして改めることを決意するのです。また悔い改めとは、その人の生活を自己中心から、神中心に切り変えることなのです。パウロはこのことを次のように述べています。「しかし、私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました」(ピリピ3：7)。イエスのたとえ話の中に、父親のもとを離れ、その財産をすっかり使い果たしてしまった青年の話があります。のちに彼は悔い改めて、父親のもとに帰りました。彼は自分のしたことに悲しみ、むなしさを覚え、生き方を変える決心をしたのです。これこそ真の悔い改めです(ルカ15：11—32)。



自習のために

1 次の聖書の個所を読んで、その主題を書きなさい。

1) マタイ3：2 _____

2) マタイ4：17 _____

3) 使徒2：38 _____

2 悔い改めという言葉を、あなたの考えで定義して下さい。



回心

回心という言葉は、新約聖書には約40回使われており、「向きを変える」ことを意味します。使徒の働きでは、何回も使われており「主に」とか、「神に」という言葉とともに用いられています（使徒 9：35。11：21。15：19）。すなわち、人間が古いものから向きを変え（悔い改め）新しいものへ向かう（回心）ことをいいます。そしてまた、自己を神に明け渡すことなのです。

この向きを変えることは、あるものから、あるものに向けて、の両方を含みます。テサロニケの教会にパウロは、この事に関して次のように書き送っています。「私たちがどのようにあなたがたに受け入れられたか、また、あなたがたがどのように偶像から神に立ち返って、生けるまことの神に仕えるように」なったか（Ⅰテサロニケ 1：9）。



自習のために

3 次の質問に答えて下さい。

1) 回心とは何を意味するか。

2) 人間は何から向きを変えなければならないのか。

3) 人間は何に向けて変わるのか、何に仕えなければならないのか

信頼

信じるということは、信頼を置く、期待することを意味します。聖書には次のように書いてあります。「彼（アブラハム）は主を信じた。主はそれを彼の義と認められた」（創世15：6）。新約聖書では、この言葉に付け加えて、「聖書は、神が異邦人をその信仰によって義と認めてくださる」と明言しています。信仰と信頼とは意味が非常に近いのです。



キリストを信頼するということは、彼に出会う、彼を愛する、彼に信頼を置くことが含まれています。それはまた、彼に従い、忠実に仕えることも意味します。信仰は非活動的ではなく、積極的に神に信頼することです。私たちの信仰は、私たちの行動によって表わされます。



自習のために

4 ピリピの牢の看守は、パウロとシラスに「先生がた。救

われるためには、何をしなければなりませんか」と聞きました。この問いに答えて下さい。それから使徒16：30—31を読んで解答を見つけて下さい。

5 信頼という言葉を、あなたの考えで定義して下さい。

このように悔い改め、回心、信頼は密接に関連しています。一つ
の同じ体験の三部分なのです。あなたはすでに悔い改め、回心し、
イエス・キリストを救い主として信じておられますか。もし、そう
でなければ、今、信仰を持ってイエス・キリストを受け入れて下さ
い。それが神の教会に属する唯一の方法です。

救いにおける神の働き

これまでは、人間側の働きについて学びましたが、それも神の助
けなしでは、人もその分を果たすことはできません。神が人々を教
会に加えられることを、ルカは次のように書いています。「主も毎
日救われる人々を仲間に加えてくださった」（使徒2：47）。



新生

学びの目的2 人生において新生を体験する時、その人に何が起
こるかを学ぶ。

物理的な自然の出生によっては、人はクリスチャンにはなれません。「新生」する以外にはあり得ません。イエスはニコデモとの話し合いの中で、新生の必要性を明確にされました(ヨハネ3:3-7)。イエスはここで「肉によって生まれた者は肉です。御霊によって生まれた者は霊です」(ヨハネ3:6)と言っておられます。パウロも「血肉のからだは神の国を相続できません」(Iコリント15:50)と言いました。

神は私たちが新生を体験することを願っておられ、あなたが新しい出発をするのを望んでおられるのです。聖書ではこのことを再生とも言っています。あなたが人間として家庭に生まれたように、霊的に神の家族の一員として生まれなければならないのです。



自習のために

6 新しく生まれ変わる時、その人の人生に何が起こりますか。

新しい性質

学びの目的3 新しい性質とは何かを定義する。

私たちはみな、ある性質を持って生まれてきました。同じように、新生を体験する時にも、新しい性質を持つのです。それは神の性質を受けることです。ペテロは新生した者について「神のご性質にあずかる者となるためです」（Ⅱペテロ1：4）と言っています。

パウロは同じことに関して、「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました」（Ⅱコリント5：17）と言っています。新生には、二つの証しがあると聖書は教えています。第一は、御霊が私たちの心に証しすることです（ローマ8：16）。第二は、クリスチャン生活における義の実を結ぶことです。御霊によって生まれた者は御霊の実を結ぶのです（御霊の実の種類に関しては、ガラテヤ5：22—23を参照）。



自習のために

7 マタイ12：33—35を読んで新しい性質について説明しなさい。

8 あなたの人生、生活を吟味し、次の質問に答えて下さい。

1) あなたは御霊の証しを心に持っていますか。

はい。

いいえ。

2) あなたの生活の中に、人々は御霊の実を認められますか。

はい。

いいえ。

もしもあなたの答えが、いいえ であれば、確実に回心しているか、罪から解放されているか、神に全き信頼をおいているかを、も

う一度、あなたの心に問うて下さい。

神の民としての呼び名

学びの目的4 神の民としての聖書的な呼び名について定義する。

多くの人が、自分自身をクリスチャンと呼んでいます、一部の人は、今まで学んだような霊的な体験は持っていないのです。彼らは教会には属しているかもしれませんが、真のクリスチャンではなく、まことの教会の会員でもありません。彼らは未回心者、未信者と呼ばれるのです。

この地上の教会に関係している未回心者、未信者の人々は、聖書的な神の民としての呼び名のどれにも当てはまりません。本書では四つの呼び名について学びますが、実際にはもっと多くあります。

弟子たち

使徒の働きでは、信者たちは弟子と呼ばれています（使徒6：2。9：1。11：26。14：21—22。18：27。19：9参照）。イエスもご自分に従って来た者たちを弟子と呼ばれました。弟子とは学習者です。学習者は、その教師の教えを受け入れ、それに従います。福音書において、弟子たちは教師である主に近く仕えました。彼らはイエス・キリストにのみ仕えたのです。

未信者の人々は、キリストに従うことができませんので、彼らを弟子とは呼べないのです。彼らはまた本当の意味でのクリスチャンでもありませんから、クリスチャンとも呼ばれません。

聖徒

新約聖書は、しばしば教会の会員を聖徒と呼んでいます（使徒 9 : 13, 41。Ⅱコリント 1 : 1。13 : 12。エペソ 4 : 12。コロサイ 1 : 12 参照）。聖徒は、地上、天国の両方に存在することに注意して下さい。

聖徒とは、神のために選び分けられた者ですから、未信者は聖徒ではありません。また未信者は、神の教会に属さず、神によって選び分けられた人々でもありません。



兄弟

新約聖書で最も使われた呼び名は兄弟です。教会内での信者の関係をよく表わしています。教会は神の家族であり、新生によって信者は、その家族の中に生まれたのです。また信者は、キリストの兄弟でもあるのです（ローマ 8 : 29。ヘブル 2 : 11—12、17）。

未信者は、キリストの兄弟でもなく神の教会の一部でもないのです。

クリスチャン

今まで学んできたように、信者は初めからクリスチャンとは呼ばれていませんでした。弟子、聖徒、兄弟と呼ばれていましたが、周囲の人々が信者を嘲笑するために使った言葉がクリスチャンという言葉でした。クリスチャンとは、キリストに属する者、キリストに似る者を意味しています（使徒11：26。26：28。Ⅰペテロ4：16）。クリスチャンという呼び名は、新生を体験し、キリストの性質を持っている者だけに使うべきでしょう。

初代教会の信者たちは、さまざまな呼び名で呼ばれていましたが、どの呼び名も教会内で新生を体験した者だけに使われるべきです。たとえ表面的には教会の組織に属していたとしても、新生されていなければ、どの呼び名もあてはまらないのです。



自習のために

9 信者を形容する聖書的呼び名を四つ書いて下さい。

10 各々の質問に当てはまる正確な呼び名を書いて下さい。

1) 教師の近くで学習する者という呼び名。

2) キリストのように行動したので、それを嘲笑して使った呼び名。

3) 神に選び分けられた者、を意味する呼び名。

4) すべての信者が神の家族であることを表わす呼び名。

私は、いっしょに学ばれたみなさんが、新生の体験を持っておられ、また神の教会の一部であることを信じます。人生の中で、新生という体験は最も大切なことです。教会の会員でクリスチャンと呼ばれてはいても、新生していなければ、神の教会の一部分となることはできません。



正 解

- 10 1) 弟子。2) クリスチャン。3) 聖徒。4) 兄弟。
- 1 1) 悔い改め。 2) 悔い改め。 3) 悔い改め。
- 9 1) 弟子。2) クリスチャン。3) 聖徒。4) 兄弟。
- 2 あなたの文章に、次の文章が含まれていますか。
過去の罪を悲しみ、自分が変わることを望む。
- 8 もし、あなたの答えが「いいえ」であれば神に祈り、新しい性質が与えられるように願って下さい。
- 3 1) 向きを変える。2) 偶像、罪、その他。3) 神。
- 7 人は木のように、性質に従って実を結びます。信者は新しい性質を神から与えられます。
- 4 「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」
- 6 神の家族に生まれる。これは霊的出生です。
- 5 あなたの答えに、信頼、当てにするという意味合いが含まれていますか。

- この聖書通信講座に使用しました聖書の引用は、すべて〔日本聖書刊行会〕新改訳聖書からです。

教 会

第1回分

1986年11月20日 第1版印刷発行

©1978 ICI

著 者 D ・ D ・ ス ミ ー ト ン

翻 訳 者 中 沢 イ サ ク

発 行 所 国 際 聖 書 通 信 学 院

〒170 東京都豊島区駒込3-15-20

印 刷 所 新 生 運 動

〒352 埼玉県新座市石神1-9-34

落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。 版權所有D/1986/2145/23

I

6

教会



—第2回—



國際聖書通信學院

THE CHURCH

BY

DONALD DEAN SMEETON

INTERNATIONAL CORRESPONDENCE INSTITUTE

CHAUSSÉE DE WATERLOO, 45

1640 RHODE—SAINT—GENÈSE

(BRUSSELS) BELGIUM

ALL RIGHTS RESERVED

D/1986/2145/23

目 次

第2回分

- 第5課 教会が人間の体に似ているのは
 どういうところか…………… 64
- 第6課 教会は教会自体のために
 何をするのか…………… 76
- 第7課 教会は世の中のために
 何をするのか…………… 86
- 第8課 教会は神のために何をするのか……………98